

令和3年度

事業年報



令和4年7月

滋賀県立公文書館
— SHIGA PREFECTURAL ARCHIVES —

目 次

1	公文書館の概要	1
(1)	設置目的	1
(2)	特定歴史公文書等とは	1
(3)	業務内容	1
(4)	沿革	2
(5)	組織	2
(6)	施設等の概要	3
(7)	所蔵する特定歴史公文書等の概要	3
ア	特定歴史公文書等の所蔵数	3
イ	特定歴史公文書	3
ロ	行政資料	4
ハ	寄贈・寄託文書	4
ヘ	歴史公文書管理システムにおける情報の提供	4
ニ	特定歴史公文書等の文書目録件数	4
ホ	デジタルアーカイブの簿冊数・文書数	4
2	令和3年度事業の内容	5
(1)	歴史公文書等の評価選別・収集・保存	5
ア	歴史公文書等の評価選別・収集	5
イ	特定歴史公文書等の移管・追加の状況	6
ロ	特定歴史公文書	6
ハ	行政資料	6
ニ	寄贈・寄託文書	6
ホ	歴史公文書管理システムの運用	6
ニ	歴史公文書に係る文書目録の作成数	6
ホ	デジタルアーカイブに係るデジタル画像の整備数	6
(2)	特定歴史公文書等の利用	7
ア	利用請求および処理の状況	7
イ	公文書館の利用状況	8
ウ	当館所蔵資料の利用事例	9
(3)	特定歴史公文書等の普及事業	9
ア	催し物	9
イ	企画展示	9
ロ	関連講座	10

(ウ) 講演会	10
イ 情報発信	10
(ア) 情報紙等の刊行	10
(イ) 寄稿	12
(ウ) ホームページ	12
(エ) ツイッター	12
ウ 連携	13
学校教育連携事業	13
エ その他	13
報道	13

※企画展示紹介	15・16
---------	-------

3 関係例規	17
--------	----

1 公文書館の概要

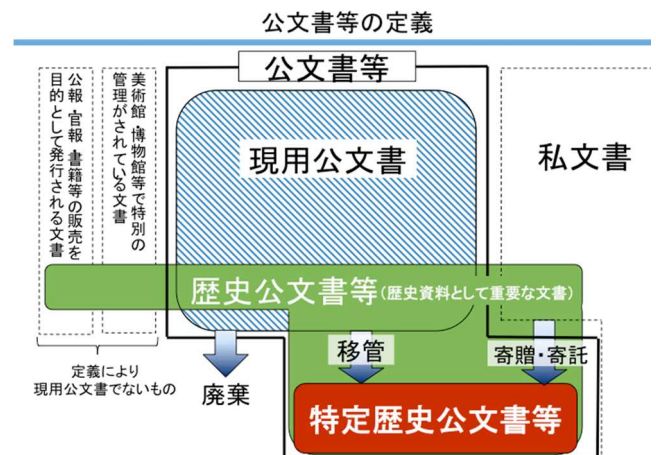
(1) 設置目的

滋賀県立公文書館は、県民共有の知的資源である県の公文書等のうち、歴史資料として重要な公文書その他の文書を、「特定歴史公文書等」として適切かつ永久に保存するとともに、一般の利用に供することを目的としています。

(2) 特定歴史公文書等とは

滋賀県公文書等の管理に関する条例（平成31年滋賀県条例第4号）において、県の機関および県設立地方独立行政法人の組織および機能ならびに政策の検討過程、決定、実施および実績に関する重要な情報、その他歴史的に重要な情報等が記録された公文書その他の文書を「歴史公文書等」と定めており（第2条第3項）、「歴史公文書等」のうち、次に掲げるものを「特定歴史公文書等」と定めています（第2条第4項）。

- ①同条例の規定により公文書館に移管されたもの
- ②法人その他の団体（県および県設立地方独立行政法人を除く。）または個人から公文書館に寄贈され、または寄託されたもの



(3) 業務内容

当館の業務は大きく分けて、次の3つがあります。

ア 歴史公文書等の評価選別・収集・保存

保存期間が満了した公文書や、寄贈・寄託の申出を受けた資料のうち、歴史資料として重要であると判断したものは、公文書館へ移管・収集して、永久に保存します。

イ 特定歴史公文書等（所蔵資料）のレファレンス

所蔵資料の閲覧、複写、利用相談等を行います。

ウ 特定歴史公文書等の普及事業

所蔵資料の新たな価値を見出し、利用促進を図るために次の業務を行います。

- ・企画展示の開催
- ・講演会、講座の開催
- ・情報紙、紀要等の刊行
- ・デジタルアーカイブの公開
- ・教育機関、図書館、博物館等との連携

(4) 沿革

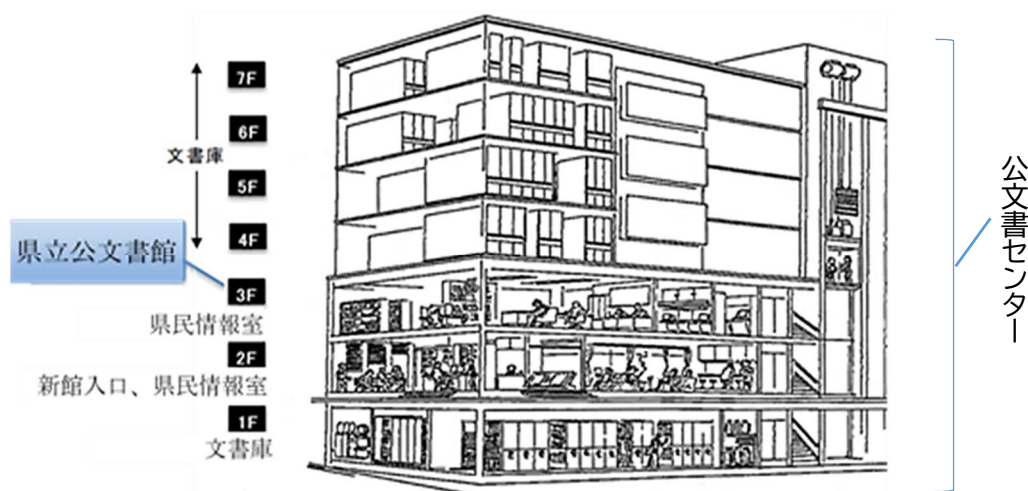
昭和 62 年(1987 年) 9 月	公文書センターの竣工
昭和 63 年(1988 年) 4 月	滋賀県公文書等の公開に関する条例を施行
平成 18 年(2006 年)11 月	滋賀県公文書保存活用検討懇話会が提言を知事に提出
平成 19 年(2007 年) 4 月	「滋賀県歴史的文書の閲覧等に関する要綱」等を策定
平成 20 年(2008 年) 6 月	県政史料室の開設
平成 22 年(2010 年)12 月	歴史的文書解説講座の開始（職員対象）
平成 23 年(2011 年) 1 月	県内公文書館担当者意見交換会を開始 (翌年に県内歴史的公文書等担当者会議と改称) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)に加入
平成 25 年(2013 年) 3 月	「滋賀県行政文書」9,068 冊が県有形文化財に指定
平成 25 年(2013 年) 9 月	『公文書でたどる近代滋賀のあゆみ』（サンライズ出版）を刊行
平成 27 年(2015 年) 6 月	進駐軍関係(涉外)の行政文書 154 冊を歴史的文書に追加
平成 28 年(2016 年) 7 月	行政資料 614 点、行政文書 14 冊を歴史的文書に追加
平成 28 年(2016 年)11 月	情報紙『滋賀のアーカイブズ』を創刊
平成 30 年(2018 年) 1 月	明治 150 年特別展「湖国から見た明治維新」を開催(～19 年 1 月)
平成 31 年(2019 年) 1 月	ツイッターアカウントを開設
平成 31 年(2019 年) 3 月	滋賀県公文書等の管理に関する条例、滋賀県立公文書館の設置 および管理に関する条例を公布
令和 2 年(2020 年) 4 月	滋賀県公文書等の管理に関する条例、滋賀県立公文書館の設置 および管理に関する条例を施行 県立公文書館の開館
令和 3 年(2021 年) 3 月	開館記念誌『歴史公文書が語る湖国一明治・大正・昭和の滋賀 県一』刊行

(5) 組織 (令和 4 年(2022 年)4 月 1 日現在)

館長（兼務）	—	副館長（兼務）	—	主幹 1
				副主幹（兼務）1
審議員				歴史公文書専門職員 3
(歴史的文書担当)				(うち、認証アーキビスト 2)
				会計年度任用職員 1

(6) 施設等の概要

所在地：滋賀県庁新館 3 階（県本庁舎に併設）



位置	名称	面積	主な用途
4～7階	文書庫	各618m ²	文書保存箱で50,000箱収蔵可能
3階	滋賀県立公文書館	547m ²	特定歴史公文書等の閲覧、展示
	県民情報室（事務室）		県民情報室の事務室、文書庫受付
2階	県民情報室（窓口）	275m ²	公文書公開窓口、行政・統計資料等の開架閲覧
1階	文書庫、倉庫等	311m ²	主に図面・印刷物を収納

(7) 所蔵する特定歴史公文書等の概要

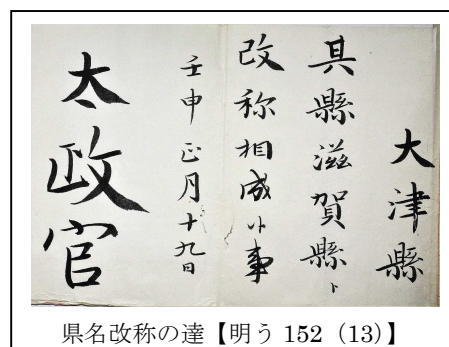
ア 特定歴史公文書等の所蔵数

令和3年度末現在、当館に所蔵している特定歴史公文書等は次のとおりです。

(ア) 特定歴史公文書 19,521 冊

県職員が職務上作成し、または取得した文書で、公文書館に移管されたものです。

明治～昭和戦前期の9,068冊は、平成25年3月に滋賀県指定有形文化財（歴史資料）に指定されました。



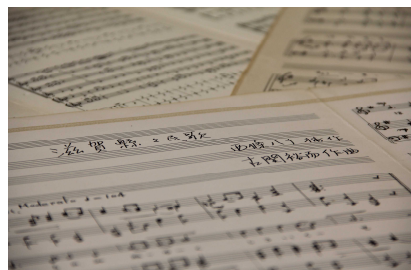
(イ) 行政資料 650 点

県が保管していた行政刊行物・図書・写真等のことです。

滋賀県日誌…24 点

滋賀県会歴史…35 点

滋賀県史（府県史料）…263 点 等



滋賀県民の歌楽譜【資 632】

(ウ) 寄贈・寄託文書 57 点

県にゆかりの深い個人・団体から寄贈・寄託された文書です。

堀田義次郎関係文書…52 点

明治天皇容態日誌…1 点 等



エドワード王太子筆
《富士山》【寄 1-50】

イ 歴史公文書管理システムにおける情報の提供

特定歴史公文書等の効率的な管理および利用者の利便性向上のため、開館に合わせて、特定歴史公文書等の一元的管理およびインターネット上での目録検索やデジタルアーカイブの閲覧等を行えるシステムを整備し、運用しています。

(ア) 特定歴史公文書等の文書目録※件数 847,043 件

当システム上で公開している文書目録件数です。

※「文書目録」：当館が所蔵している特定歴史公文書等の情報を整理したもの（請求番号・編次・件名・作成年月日・差出人・宛先人等）

(イ) デジタルアーカイブの簿冊※1数・文書※2数

ニーズが高い資料として、社寺明細帳、旧村絵図のデジタル画像を当システム上で公開しています。

公開対象簿冊数：79 冊 文書数：10,823 件

※1「簿冊」：文書が綴じてあるファイル

※2「文書」：簿冊に綴じられている 1 まとまりの書類



デジタルアーカイブの検索結果画面

2 令和3年度事業の内容

(1) 歴史公文書等の評価選別・収集・保存

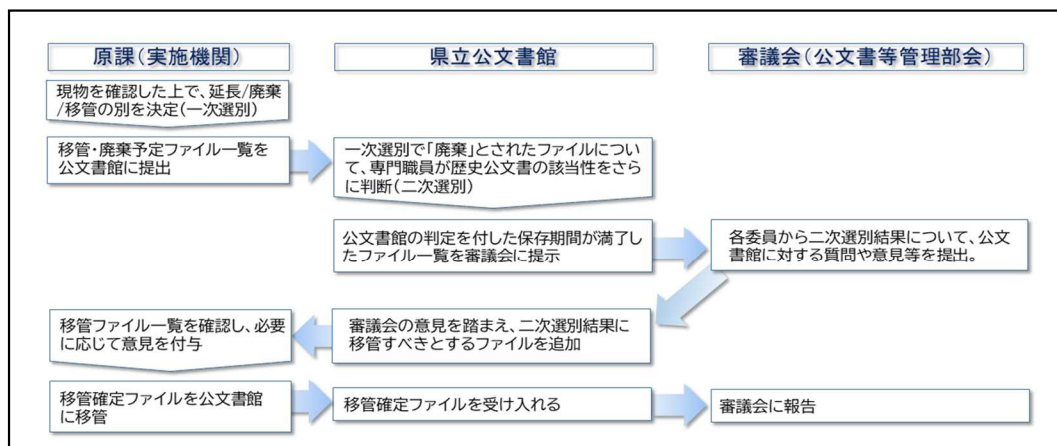
ア 歴史公文書等の評価選別・収集

本県では、令和2年4月に施行された滋賀県公文書等の管理に関する条例に基づき、保存期間が満了した現用公文書のうち歴史資料として重要なものを順次公文書館に移管する仕組みを整え、令和2年度から移管を行っています。

移管を受けた公文書や、寄贈・寄託の申出を受けた資料のうち歴史資料として重要であると判断し収集したものは、公文書館において永久に保存します。

表1が「歴史公文書等の評価選別のフロー図」です。この手順を踏まえて、表2のとおり令和3年度における選別を実施し、移管を行いました。

(表1) 歴史公文書等の評価選別のフロー図



(表2) 令和3年度における歴史公文書等の選別結果

ファイルの種類	選別対象 ファイル数 (冊)	移管確定 ファイル数 (冊)	移管率
1 令和2年度保存期間満了文書(旧永年) ^{※1}	8,320	3,030	36.4%
2 令和2年度保存期間満了文書(有期限) ^{※2}	83,725	821	1.0%
合 計	92,045	3,851	4.2%

※1 滋賀県公文書等の管理に関する条例の施行に伴い30年保存となった旧永年保存文書のうち、昭和49～58年度までに作成されたもの。(昭和59年度以降に作成された文書は、令和4年度に対象となる予定。)

※2 令和2年度に保存期間が満了した有期限保存文書(保存期間30年以下。)

イ 特定歴史公文書等の移管・追加の状況

令和3年度中における特定歴史公文書等の移管・追加の状況は次のとおりです。

(ア) 特定歴史公文書

区 分	開館(令和 2年4月)時 (冊)	令和3年 3月移管 (冊)	令和4年3月移管(冊)		合 計
			選 別	その他	
明治期	4,187	0	0	0	4,187 冊
大正期	1,598	3	0	0	1,601 冊
昭和戦前期	3,297	6	5	0	3,308 冊
昭和戦後期	2,844	1,084	3,086	157	7,171 冊
平成期	1,264	1,149	760	81	3,254 冊
合 計	13,190	2,242	3,851	238	19,521 冊

(イ) 行政資料

開館(令和2年4月)時 (点)	令和3年3月移管 (点)	令和4年3月移管 (点)	合 計
614	34	2	650 点

(ウ) 寄贈・寄託文書

開館(令和2年4月)時 (点)	令和3年3月追加 (点)	令和4年3月追加 (点)	合 計
52	1	4	57 点

ウ 歴史公文書管理システムの運用

システム運用に係る文書目録の作成や所蔵資料のデジタル画像の整備を、下記のとおり行いました。

(ア) 歴史公文書に係る文書目録の作成数

	11月	12月	1月	2月	3月	計
ファイル数(冊)	343	1,018	1,384	1,366	23	4,134
件数(件)	1,794	7,024	6,399	6,714	213	22,144
従事日数(日)	6	20	19	18	22	85

(イ) デジタルアーカイブに係るデジタル画像の整備数

23 冊 (6,800 コマ)

(2) 特定歴史公文書等の利用

ア 利用請求※および処理の状況

月ごとの特定歴史公文書等の利用請求および処理の状況は、下表のとおりでした。

月	請求件数	前月繰越	処理対象件数				平均日数	延長件数	対象資料(請求月に対応)		利用の制限(請求月に対応)		
				取下げ	決定	処理中			冊数	件数	全部利用	一部利用	全部制限
4月	17	0	17	1	8	8	6.8	0	47	480	14	2	0
5月	4	8	12	0	8	4	14.5	0	27	44	4	0	0
6月	8	4	12	0	12	0	10.6	1	61	730	8	0	0
7月	7	0	7	0	6	1	7.5	0	60	98	5	2	0
8月	12	1	13	0	9	4	12.4	0	86	359	10	2	0
9月	16	4	20	0	15	5	10.1	0	165	259	13	3	0
10月	15	5	20	0	12	8	10.3	0	191	2,734	12	2	0
11月	11	8	19	1	12	6	11.9	0	55	305	10	1	0
12月	19	6	25	0	17	8	8.5	0	171	9,019	16	3	0
1月	7	8	15	0	11	4	17.5	0	69	665	5	2	0
2月	4	4	8	0	5	3	7.6	0	8	8	3	1	0
3月	8	3	11	0	8	3	30.0	2	89	144	8	0	0
合計	128	次年度への 繰越数 3	128	2	123	3	12.1	3	1,029	14,845	108	18	0

※「利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第13条第1項の規定による請求

イ 公文書館の利用状況

月ごとの当館の利用状況は、下表のとおりでした。

事業内容				単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用	1.利用請求※1			請求件数	17	4	8	7	12	16	15	11	19	7	4	8	128	
				冊	47	27	61	60	86	165	191	55	171	69	8	89	1,029	
				資料件数	480	44	730	98	359	259	2,734	305	9,019	665	8	144	14,845	
	2.移管元実施機関による利用請求※2			件	4	3	6	5	2	6	2	2	5	13	5	3	56	
				冊	30	12	32	14	5	39	19	4	20	52	26	7	260	
	3.簡便な利用※3			件	5	0	4	3	2	8	9	7	4	4	5	8	59	
				冊	7	0	7	13	6	13	20	22	16	6	28	28	166	
				資料件数	11	0	9	15	9	17	71	716	39	252	37	629	1,805	
	4.特別公務利用			件	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	4	
				冊	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	178	0	221	
				資料件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.館外貸出			件	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3	
				冊	6	0	0	0	13	0	0	13	0	0	0	0	32	
	6.資料の利用		一般	人	17	9	21	15	6	20	20	16	16	21	18	14	193	
			移管元実施機関	人	6	4	4	7	4	12	5	2	8	15	7	5	79	
			合計	人(☆)	23	13	25	22	10	32	25	18	24	36	25	19	272	
	7.写しの交付 (1.利用請求+2.移管元実施機関による 利用請求+3.簡便な利用.)			来館	人	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	4
					枚	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	4	19
				郵送	人(☆)	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	5	7
					枚	0	0	0	0	0	6	0	0	16	0	0	465	487
				合計	人	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	6	11
枚	0	0	0		0	0	21	0	0	16	0	0	469	506				
8.レファレンス		来館	人	19	10	18	10	15	13	31	21	8	8	15	23	191		
		来館以外	人	32	22	19	13	26	30	24	20	19	24	29	22	280		
		合計	人(☆)	51	32	37	23	41	43	55	41	27	32	44	45	471		
普及	9.展示見学		R2年度展示4	人	82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82	
			R3年度展示5	人	-	63	61	46	-	-	-	-	-	-	-	-	170	
			展示6	人	-	-	-	-	72	67	115	-	-	-	-	-	254	
			展示7	人	-	-	-	-	-	-	-	79	63	64	39	-	245	
			展示8	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	119	126	
			合計	人(☆)	82	63	61	46	72	67	115	79	63	64	46	119	877	
	10.行事		講座	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			講演会	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			県庁見学	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			その他	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			合計	人(☆)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	11.アクセス ユーザー数※4		ホームページ	件	973	649	391	562	528	553	625	473	515	581	564	577	6,991	
			検索システム	件	256	241	214	76	203	247	201	203	256	220	202	172	2,491	
			デジタルアーカイブ	件(☆)	17	34	11	4	20	23	20	20	39	18	20	20	246	
			デジタル企画展示	件(☆)	14	22	22	22	52	60	29	33	137	60	193	124	768	
	12.ツイッター		フォロワー数	人	648	675	696	741	777	802	812	826	841	865	874	910	9,467	
			フォロワー増加数	人	80	27	21	45	36	25	10	14	15	24	9	36	342	
利用者数(☆灰色着色部分の合計)			人	187	164	156	117	195	226	244	191	291	210	328	332	2,641		

※1「利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第13条第1項の規定による請求

※2「移管元実施機関による利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第23条の規定による請求

※3「簡便な利用」：滋賀県特定歴史公文書等の利用等に関する規則第18条第1項の規定による閲覧申込

※4「アクセスユーザー数」：月単位のユニークユーザー数

ウ 当館所蔵資料の利用事例

当館所蔵資料を利用した論文、書籍等として利用者から報告のあった事例は、下表のとおりでした。

利用者区分	掲載資料（放送）名
大学	令和3年度愛知県立大学大学院国際文化研究科博士前期課程入試(春季)
個人	滋賀大学経済学部附属史料館研究紀要 第五十四号
団体	滋賀の地籍 土地家屋調査士の視点から
個人	レイル The rail No.118
大学	Ryukoku Journal of Peace and Sustainability 2020
個人	日本歴史 2021年6月号(877)
大学	青山学院大学 GUIDE BOOK 2022
市町村	大津市歴史博物館 研究紀要
個人	占領下日本の地方都市 - 接收された住宅・建築と都市空間 -
企業	図説 明治政府 - 日本人が求めた新しい国家体制とは
個人	滋賀県立大学考古学研究室論集 I
市町村	愛荘町歴史文化資料集 第33集 愛智河架橋略史 - 無賃橋と御幸橋 -
個人	女たちの壬申の乱
個人	地方史研究 412 第71巻 第4号
市町村	広報がもう がまチョコNEWS 9月号 No.174
個人	第18回車石・車道シンポジウム実行委員会、車石・車道研究会発行 車石・車道研究―車石の石材、疎水建築の石材― p.02-21
個人	日印文化 インド共和国独立第75回記念特集号
個人	鉄道・歴史街歩き～春香福井県を目指して～
個人	岡だより 第38号
個人	カワウが森を変える 森林をめぐる鳥と人の環境史
個人	レコード・マネジメント No.82
個人	12歳から学ぶ 新版 滋賀県の歴史

(3) 特定歴史公文書等の普及事業

所蔵資料の新たな価値を見出し、利用促進を図るために次の業務を行いました。

ア 催し物

(ア) 企画展示

特定歴史公文書等について広く県民の方々に知っていただくため、近代滋賀の歴史の中から多彩なテーマを選び、当館にて所蔵文書の展示を行いました。

また、令和4年が滋賀県誕生から150周年の節目の年となることから、滋賀県政

150 周年記念事業の一環として記念展示を 3 回にわたって開催することとし、その第 1 回を展示 8 として開催しました。

	タイトル	期 間	見学者数(人)
展示4	湖国遊覧の幕開け 一大正期の風景利用一	R3年3月1日～4月28日	82
展示5	明治の銀行～滋賀県の銀行事始め～	R3年5月6日～7月29日	170
展示6	琵琶湖干拓物語一消えゆく内湖と新たな大地一	R3年8月2日～10月28日	254
展示7	村絵図の明治維新一河川と地籍の調査事業一	R3年11月1日～R4年2月24日	245
展示8	県政150周年第1回記念展 「滋賀県はいつ誕生したのかー歴史公文書は語るー」	R4年2月28日～5月26日	126
合 計			877

- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、パソコン等で展示図録(pdf)をご覧になるよう案内しました。
- ・企画展示の詳細は、P 15～16

(イ) 関連講座 新型コロナウイルス感染症拡大により取りやめ

(ウ) 講演会 新型コロナウイルス感染症拡大により取りやめ

イ 情報発信

(ア) 情報紙等の刊行

- ・『滋賀のアーカイブズー滋賀県立公文書館だよりー』

当館が年 2 回発行する情報紙で、所蔵資料の紹介や企画展示・講演会の案内、その時々々のニュース、県政史に関わるコラムなどを掲載しています。

No.11 2021.9 発行

<目次>

- ・【湖国こぼれ話⑩】 明治期のコレラ対策
- ・【利用者の声】 土地家屋調査士と歴史公文書
- ・【公文書館の瓦版】 展示資料を手に取って見てみよう！
- ・【レファレンス事例紹介⑩】 長浜県印が見たい！
- ・【資料紹介⑧】 滋賀県警察部『明治天皇容態日誌』
- ・【資料紹介⑨】 県令達の世界⑨
- ・催し物案内／利用案内／アクセス





No.12 2022.3 発行《県政 150 周年記念特集》 『歴史公文書が語る湖国』を用いた授業指導案

＜目次＞

- ・【はじめに】授業指導案集ができるまで
- ・【第1章】近代国家へのあゆみ
- ・【第2章】富国強兵と文明開化
- ・【第3章】日清・日露の戦争と東アジアの動き
- ・【第4章】大正デモクラシーと政党政治
- ・【第5章】中学校の総合的な学習の時間
- ・【第6章】高等学校の総合的な探究の時間
- ・【おわりに】『歴史公文書が語る湖国』の活用に向けて

《参考》令和2年度事業

開館記念誌『歴史公文書が語る湖国』

令和2年4月1日の開館を記念して、令和3年3月に刊行しました。本書は、当館の所蔵資料をもとに、明治期から昭和期までの滋賀県のあゆみを豊富な資料写真を交えて、わかりやすく紹介したものです。また、当館の利用案内や沿革、主な所蔵資料に関する解説も掲載しています。

○企画・編集：滋賀県立公文書館

○出版社：サンライズ出版



(イ) 寄稿

(公財) びわ湖芸術文化財団が年 4 回発行される文化情報誌『湖国と文化』の連載コラムに当館職員が執筆しています。

- ・歴史の玉手箱 19「戊辰戦争の記憶」(令和 3 年 4 月 1 日発行)
- ・歴史の玉手箱 20「西川重威と八幡銀行」(令和 3 年 7 月 1 日発行)
- ・歴史の玉手箱 21「内湖干拓と新たな大地」(令和 3 年 10 月 1 日発行)
- ・歴史の玉手箱 22「明治の村絵図」(令和 4 年 1 月 1 日発行)

(ウ) ホームページ

当館のホームページでは、公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内や、情報紙の刊行案内、当館の業務・行事の紹介、利用案内などを掲載しています。

また、所蔵資料検索システム等の各種機能を提供しています。

デジタル展示をご覧になることもできます。



ホームページ画面

(エ) ツイッター

情報発信の強化が必要との県民の皆様からの声にお応えする一環として、平成 31 年 1 月(旧県政史料室時代)にツイッター(Twitter)を開設しました。

当アカウントでは、現在、公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内や、情報紙の刊行案内、当館の業務・行事の紹介、県内のアーカイブズ情報などを掲載しています。

○アカウント名：

滋賀県立公文書館(@shiga_archives)

○掲載情報：

- ・公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内
- ・情報紙『滋賀のアーカイブズ』の刊行案内
- ・公文書館の業務・行事の紹介
- ・滋賀県内のアーカイブズ情報
- ・その他

ツイッター			
月	フォロワー数	フォロワー増加数	投稿数
前 年	568		
4月	648	80	4
5月	675	27	3
6月	696	21	2
7月	741	45	4
8月	777	36	5
9月	802	25	3
10月	812	10	6
11月	826	14	3
12月	841	15	4
1月	865	24	2
2月	874	9	3
3月	910	36	7
合 計	910	342	46



ウ 連携

学校教育連携事業

学識経験者（大学教員）、中高教員（各3名）を中心に、開館記念誌『歴史公文書が語る湖国』を用いた授業指導案集（中学校・高校各3本）を作成し、当館情報紙『滋賀のアーカイブズ』特別号（No. 12）として、発行しました。

- ・『歴史公文書が語る湖国』授業活用研究会

第1回：令和3年5月28日開催

第2回：令和3年8月27日開催（Zoom開催）

第3回：令和3年10月26日開催

- ・『滋賀のアーカイブズ』特別号（No. 12）発行：令和4年3月31日（P11参照）

エ その他

報道

当館および当館の催し物等について報道された内容は、下表のとおりでした。

媒体	タイトル	報道機関名等	報道年月日
新聞	明治初期の村の地図をさぐる	中日新聞	令和3年4月10日
新聞	近江事件帳 其の一 大津事件（上）	京都新聞	令和3年4月19日
新聞	近江事件帳 其の一 大津事件（下）	京都新聞	令和3年4月20日
新聞	県の歴史 公文書から見る 県立館が書籍発行	京都新聞	令和3年4月23日
新聞	明治初期、湖国地方紙の草分け「琵琶湖新聞」野洲で発見	京都新聞	令和3年5月5日
新聞	公文書専門職 活用停滞	中日新聞	令和3年5月10日
新聞	「歴史公文書が語る湖国」紹介	滋賀報知新聞	令和3年5月14日
テレビ	第5回企画展示「明治の銀行～滋賀県の銀行事始め～」紹介	びわこ放送	令和3年5月17日
新聞	大津市歴博で「大津事件展」関連講座	京都新聞	令和3年5月30日
書籍	滋賀県立公文書館第3回企画展示「感染症との闘いの歴史」見学報告	医学図書館 Vol.68 No.1	令和3年6月10日 （受付）
ラジオ	style（平和堂マイ・デイリー・ライフ）生活お役立ち情報（取材）	エフエム滋賀	令和3年6月29日

媒体	タイトル	報道機関名等	報道年月日
新聞	近江事件帳 其の四 「虎列刺」大流行	京都新聞	令和3年7月19日
新聞	ふるさとのたからもの23 戦時下 梵鐘を守った熱意	中日新聞	令和3年8月14日
新聞	戦後76年 シベリア抑留 白寿の初証言	読売新聞	令和3年8月23日
テレビ	おうみ！かわら版（滋賀） 第6回企画展示「琵琶湖干拓物語―消えゆく内湖と新たな大地―」紹介	ZTV	令和3年8月23日～ 25日
新聞	第6回企画展示「琵琶湖干拓物語―消えゆく内湖と新たな大地―」紹介	朝日新聞	令和3年9月2日
新聞	琵琶湖干拓 資料で回顧	京都新聞	令和3年9月17日
その他	干拓事業の変遷を紹介 県立公文書館	滋賀ガイド	令和3年10月15日
新聞	近江事件帳 其の七 大津VS彦根 県庁移転騒動	京都新聞	令和3年10月18日
テレビ	大津市でびわ湖につながる「内湖」の干拓を振り返る資料展	NHK大津	令和3年10月22日
新聞	保存期間を終えた153冊の移管求める（県公文書等管理部会）	中日新聞	令和3年11月25日
テレビ	NHK BS プレミアム『英雄たちの選択』	NHK	令和3年12月22日
新聞	50年ぶり県史編さんへ	中日新聞	令和4年1月3日
新聞	意外？やっぱり！滋賀なんでもランキング	京都新聞	令和4年1月3日
新聞	現滋賀県 誕生150周年	中日新聞	令和4年1月5日
新聞	50年ぶりに県史編纂 知事が年頭訓示 県政150年踏まえ	産経新聞	令和4年1月5日
新聞	「滋賀の歴史 考える1年に」知事訓示	読売新聞	令和4年1月5日
新聞	課題にスピード感持ち対応を	京都新聞	令和4年1月5日
新聞	デジタル社会の促進へ通貨導入	毎日新聞	令和4年1月5日
新聞	誇りと関心 持ち続けて	中日新聞	令和4年1月8日
新聞	遊・you・友	朝日新聞	令和4年1月13日
その他	歴史公文書が語る湖国・明治・大正・昭和の滋賀県・	アーカイブズ学研 究 No.35	令和4年1月17日 (受付)
新聞	新作紙芝居「鏡山と仏様」完成 竜王西小6年生に初披露	滋賀報知新聞	令和4年2月1日 (受付)
新聞	絵図からみた明治初期の村の治水①	朝日新聞	令和4年2月13日
新聞	県立公文書館 県政150周年記念展	滋賀報知新聞	令和4年2月27日
新聞	「石積み」造営 土砂との闘い	朝日新聞	令和4年2月28日
新聞	絵図からみた明治初期の村の治水②	朝日新聞	令和4年2月28日
SNS	県政150周年第1回記念展 「滋賀県はいつ誕生したのか～歴史公文書は語る～」	滋賀県議会議員 (face book)	令和4年2月28日
雑誌	県政150周年記念展 「滋賀県はいつ誕生したのか」	月刊コロンブス 第244号 2022年3 月号	令和4年3月1日
テレビ	ニュース 滋賀いろ（BBCニュース＋内）	びわ湖放送	令和4年3月2日
その他	滋賀県はいつ誕生したのか	Yahoo!ニュース	令和4年3月2日
その他	滋賀県立公文書館所蔵目録およびデジタルアーカイブズ	滋賀県議会議員 (ブログ)	令和4年3月3日 (受付)
新聞	明治の滋賀は海がある!? 公文書館 県政150周年記念展	毎日新聞	令和4年3月7日
新聞	滋賀に海があった	京都新聞	令和4年3月16日
新聞	絵図からみた明治初期の村の治水③	朝日新聞	令和4年3月19日
新聞	凡語	京都新聞	令和4年3月22日
新聞	カワウと人の歴史のかかわり	朝日新聞	令和4年3月24日 (受付)

～～企画展示紹介～～

☆展示5『明治の銀行～滋賀県の銀行事始め～』

(期間：令和3年5月6日～7月29日)

令和3年の大河ドラマ『青天を衝け』の主人公渋沢栄一が注目を集めたことから、当時の銀行にも関心が集まりました。渋沢は明治5年(1872年)に国立銀行条例を發布し、翌6年太政官を退官して第一国立銀行を設立しました。滋賀県内でもこうした気運を受け、多くの銀行が登場してきました。県下に本店を置く最初の銀行である第

二十一国立銀行(長浜)や、現在の滋賀銀行の前身のひとつである第百三十三国立銀行(彦根)などはその一例です。また農村部においても、地主たちの設立による江頭農産銀行(近江八幡)や近江商人たちの設立による湖東銀行などが誕生し、県内の経済発達を支えていきました。

しかしこうした多くの中小銀行も、昭和2年(1927年)の昭和金融恐慌によって引き起こされた諸銀行の休業問題(栗太銀行や近江銀行など)・取付け騒ぎなどに直面して次第に淘汰の時期を迎えることになります。

展示5では、最終的に滋賀銀行へと集約されるまでの、県内における銀行黎明期の時代をたどっていきました。



☆展示6『琵琶湖干拓物語—消えゆく内湖と新たな大地—』

(期間：令和3年8月2日～10月28日)

当館で、令和2年度に新たに受け入れた昭和戦後期の文書の中には、琵琶湖の内湖干拓の歴史を示す資料も多数含まれていました。

琵琶湖には、戦前40あまりの内湖がありました。しかしこれらの内湖は耕地への転用のため次第に干拓されていき、大中の湖をはじめ、松原内湖や入江内湖など、多くの内湖がその姿を消しました。

展示6では、なぜ大規模な干拓が推し進められたのか、干拓により内湖の姿がどう変化したのか、新しい大地にはどのような人々が移り住んだのかなど、内湖干拓の歴史を歴史公文書から振り返りました。



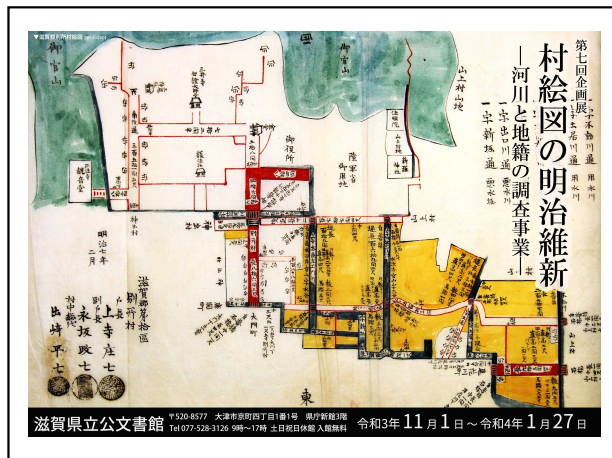
☆展示7 『村絵図の明治維新—河川と地籍の調査事業—』

(期間：令和3年11月1日～令和4年2月24日)

当館では、「〇〇郡各村絵図」と記された明治初期の村絵図（普請所調査絵図）を所蔵しています。江戸時代とさほど変わらない古い村の姿が記されているため、これまで多くの皆様にご利用いただき、令和2年（2020年）4月からは、HP上のデジタルアーカイブを通じて、ご自宅のパソコン等から閲覧できる仕組みも整えています。

本絵図は、当館を代表する重要資料の1つといえますが、他県で類似の資料が残されていないことから、これまでその作製経緯は十分明らかにされてきませんでした。しかし近年、琵琶湖博物館や当館の調査事業をはじめ、本絵図を用いた研究が多様に進展しつつあります。

展示7では、現在の面影が残る絵図、今とは大きく異なる絵図など、明治維新直後の多様な村絵図の世界を楽しんでもらえるよう、本絵図作製の背景やその特徴について、同時期に作製された村絵図とともに、詳しく紹介しました。



☆展示8 県政150周年第1回記念展

『滋賀県はいつ誕生したのか—歴史公文書は語る—』

(期間：令和4年2月28日～5月26日)

本県では、明治5年（1872年）9月29日を「滋賀県誕生の日」としており、令和4年9月29日には、それから150年の節目を迎えます。この記念日は、近江国の南部を管轄していた旧滋賀県が、北部を管轄する犬上県（彦根藩が前身）と合併し、現在と同じ県域の滋賀県が誕生した日とされています。

しかし長らく本県では、この合併を滋賀県のはじまりとは位置付けておらず、その合併日もまた、明治5年9月29日とは考えられてきませんでした。

県政150周年記念第1回記念展となる展示8では、明治期以来、本県のはじまりはどのように考えられてきたのか、当館が所蔵する歴史公文書等をもとに解き明かす内容としました。私たちがイメージする「滋賀県」は、歴史の中でどのように移り変わってきたのか、「県政150周年」を迎えるこの機会に振り返りました。



3 関係例規

- ・ 滋賀県公文書等の管理に関する条例（平成 31 年滋賀県条例第 4 号）
- ・ 滋賀県立公文書館の設置および管理に関する条例（平成 31 年滋賀県条例第 6 号）
- ・ 滋賀県特定歴史公文書等の利用等に関する規則（令和 2 年滋賀県規則第 13 号）
- ・ 滋賀県文書管理規程（平成 17 年滋賀県訓令第 14 号）
- ・ 特定歴史公文書等の利用に関する事務取扱要領
- ・ 滋賀県立公文書館における滋賀県公文書等の管理に関する条例に基づく利用請求に対する処分に係る審査基準

～～ 利 用 案 内 ～～

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

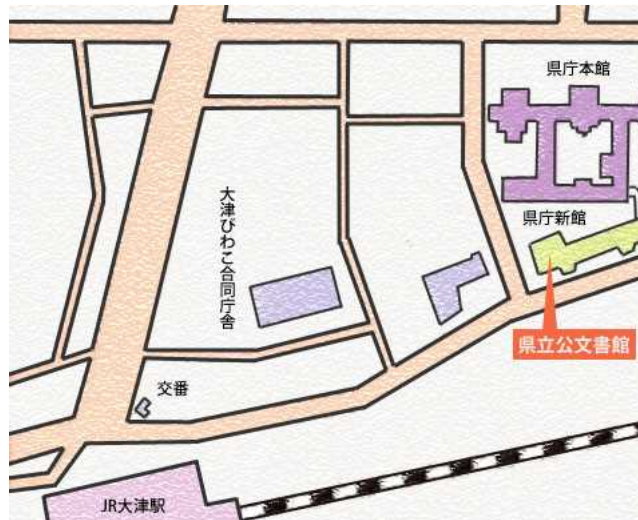
休館日 土曜日・日曜日・祝日

年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

【アクセス】

①JR 大津駅から東へ徒歩 5 分

②京阪電気鉄道島ノ関駅から南南西（山側）へ徒歩 5 分



【利用方法】

①当館ホームページの「資料検索」から、閲覧したい文書を検索します。

②しがネット受付サービス（本県インターネットサービス）の申込フォームにおいて利用請求に必要な事項を直接入力して送信するか、または利用請求書に必要な事項を記入して郵便または FAX で提出します。

*利用制限情報の審査を行い、申請後 30 日以内に利用決定を行います（やむを得ない事情がある場合には審査期間を延長する場合があります）。準備ができ次第、電話・メール等でご連絡いたします。

③来館して資料を利用します。

滋賀県立公文書館

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目 1 番 1 号 滋賀県庁新館 3 階

Tel : 077-528-3126 Fax : 077-528-4813 Mail : archives@pref.shiga.lg.jp

URL : <https://archives.pref.shiga.lg.jp>

Twitter : 滋賀県立公文書館 (@shiga_archives)